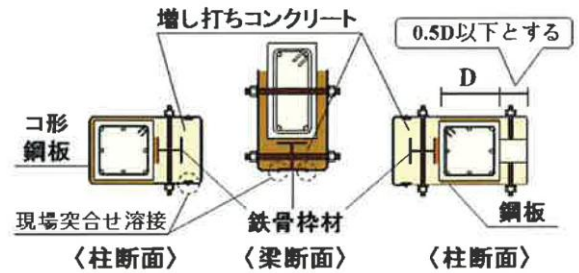


<p>【技術の名称】 HC 工法 ー合成接合法を用いた門形枠付き鉄骨ブレース 増設補強ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第12-29号 性能証明発効日：2013年1月30日</p> <p>【取得者】 HC工法推進共同企業体 株式会社仲本工業 株式会社琉建築構造研究室</p>
--	---

【技術の概要】

本技術は、既存鉄筋コンクリート造建築物に門形枠付き鉄骨ブレースを取り付ける耐震補強工法である。本工法では、鋼板、緊結ボルトおよび増打ちコンクリートあるいは無収縮グラウトにより既存柱および梁と枠付き鉄骨ブレースを一体化するとともに、取付く既存柱を巻き立て補強することができる。



【技術開発の趣旨】

従来の枠付き鉄骨ブレースを増設する耐震補強工法では、多数のあと施工アンカーを取付く既存躯体に設置する必要があり、このため騒音や粉塵等の問題が発生する。本工法はあと施工アンカーの使用を極力削減し、これらの問題点を解消するとともに、取付く既存柱を鋼板等で巻き立てることにより既存柱の耐力、変形能力を高めることができる。

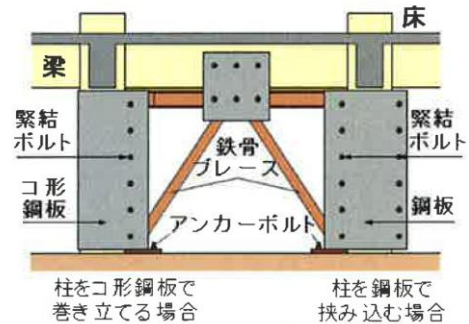


図-1 補強概要図

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。
 申込者提案の「HC工法 設計・施工指針」に基づき設計・施工された門形枠付き鉄骨ブレースと既存骨組からなる耐震補強架構は、同指針で規定している終局耐力および変形性能(耐震診断において用いる靱性指標F値)を有する。

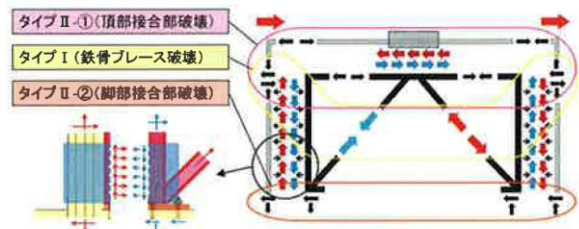


図-2 鉄骨ブレースとその主要な力の流れ

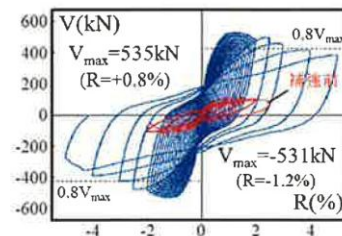


図-3 せん断力-層間変形角関係 (タイプ I)

【本技術の問合せ先】

株式会社琉建築構造研究室	担当者：山川 哲雄	E-mail：yamakawa@ryukozo.com
〒903-0213 沖縄県西原町字千原1 琉球大学産学官連携推進機構内	TEL：098-943-6512	FAX：098-943-6513
株式会社琉建築構造研究室	担当者：喜友名 朝信	E-mail：tetu007@nakamoto-k.co.jp
〒904-2153 沖縄県沖縄市美里6丁目5番1号	TEL：098-943-6513	FAX：098-939-1347